

第 29 回総務委員会議事要録

日 時： 2017 年 9 月 16 日(土) 13:00~16:00

場 所： 筑波大学東京キャンパス文京校舎 557 室

出席者： 谷田純会長, 他 11 名

議 事：

1. 審議事項

- ・総務委員会委員の更新について承認された。
- ・監事の兼任が承認された。
- ・光学論文賞受賞候補者が承認された。

2. 報告事項

- ・板橋オプトフォーラムについて
- ・光とレーザーの科学技術フェアについて
- ・冬期講習会について
- ・光学シンポジウムについて
- ・OR について
- ・OPJ について
- ・CLEO/Pacific Rim について

3. その他

- ・会員増について
- ・学会ロゴの使用許諾について

第 22 回レーザーディスプレイ技術研究会「3D 表示・マッピングとレーザー技術—実感! 最新の Aerial Display—」

日 時： 2018 年 2 月 9 日(金) 12:30~17:00

場 所： 東京大学生産技術研究所コンベンションホール
(〒153-8505 目黒区駒場 4-6-1, 京王井の頭線駒場東大前駅より徒歩 10 分)

地図 <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/index.html>

主 催： 日本光学会レーザーディスプレイ技術研究グループ

後 援： オプトロニクス社

プログラム： ①「イントロダクトリートーク」黒田和男 (宇都宮大), ②「3次元 CAD によるバーチャルレーザーアウトライン (仮)」大西庫一郎 (FARO ジャパン), ③「レーザープロジェクションを支えるものづくり」安田雅之 (イエナオプティックジャパン), ④「MEMS マイクロスキャナーによるインタラクティブレーザープロジェクション技術 (仮)」佐藤一郎 (Bosch), ⑤ [特別講演]「レーザーによる体積型ディスプレイとその最新動向」早崎芳夫 (宇都宮大), ⑥

「空中 3 次元ディスプレイ (仮)」宮崎大介 (大阪市立大), ⑦「再帰性寒天反射材を利用した料理上へのプロジェクションマッピング (仮)」奥寛雅 (群馬大),

⑧「クロージングリマーク」山本和久 (大阪大)

参加費： 一般 5,000 円, 学生 1,000 円 (税込). 当日会場にてお支払いください. 領収書を発行いたします. 終了後簡単な情報交換会を予定しております (無料).

参加申込： 要. 参加希望者は E-mail にて下記連絡先までお申し込みください.

連絡先： 山本和久 (大阪大学)

E-mail yamamoto-k@ppc.osaka-u.ac.jp

光設計研究グループ第 64 回研究会「最新のバイオフォトンクス技術とその応用」高野榮一光科学基金設立 7 周年記念講演会

光設計研究グループ第 64 回研究会と高野榮一光科学基金設立 7 周年記念講演会を合同で開催いたします. 研究会では, 現代の医療・ヘルスケアにおいて必要不可欠な存在であるバイオフォトンクスの分野でご活躍の先生方に, 最新の研究開発についてご講演をいただきます. 記念講演会では, 光学とその応用に関する記念講演と, 第 1 回光工学業績賞・功績賞受賞記念講演を行います. また, 記念講演会後には故高野氏のご子息様とご講演の先生方を交えた高野榮一光科学基金設立 7 周年記念祝賀会を予定しておりますので, ぜひご参加いただき, 交流や議論を深めていただければ幸いです.

日 時： 2018 年 2 月 22 日(木) 10:00~17:15

場 所： ホテル東京ガーデンパレス (〒113-0034 東京都文京区湯島 1-7-5)

地図 <http://www.hotelgp-tokyo.com/map/>

プログラム (確定内容のご紹介)： ①「高輝度中赤外レーザーを用いた非侵襲血糖値センサーの開発」山川考一 (量子科学技術研究開発機構), ②「超解像顕微鏡のアーティファクト低減法の開発」松田厚志 (情報通信研究機構), ③「光音響イメージングとその応用」石原美弥 (防衛医科大), ④「構造化照明顕微鏡による高解像ラマンイメージング」渡辺梢・藤田克昌 (大阪大), ⑤「記念講演 1 光計測の逆問題と光学設計：類似と相違」武田光夫 (宇都宮大), ⑥「記念講演 2 (タイトル未定)」宮下隆明 (国立天文台), ⑦「第 1 回光工学業績賞記念講演」光工学業績賞受賞者, ⑧「第 1

回光工学功績賞記念講演」光工学功績賞受賞者

共 催：日本光学会光設計研究グループ（代表：辰野響（リコー））、応用物理学会高野榮一光科学基金（委員長：梅田倫弘（東京農工大））

参加費：光設計研究グループ個人会員3,000円、光設計研究グループ学生会員 無料、一般 8,000 円、学生一般 1,000 円、日本光学会および応用物理学会個人会員 6,000円、光設計研究グループ賛助会員企業 6,000円、記念祝賀会参加費 2,000 円

定 員：120名

参加申込方法：氏名（フリガナ）、所属、住所、電話、E-mail、会員区分、懇親会参加の有無を明記の上、E-mailまたは郵送にて下記申込先にお送りください。参加費用は当日、会場にてお支払いください。

申込先：東芝生産技術センター光技術研究部 山本雄一郎
〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町 33
電話 050-3175-6227

E-mail k64reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：日立製作所研究開発グループ 大澤賢太郎
〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1-280
電話 042-323-1111 (ex. 2538)

E-mail k64@opticsdesign.gr.jp

プログラムおよび開催場所は光設計研究グループのホームページにてご確認ください。

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

LED 総合フォーラム 2018 in 徳島

日 時：2018年2月12日(月) 10:00~17:00

場 所：徳島グランヴィリオホテル（徳島市万代町 3-5-1）

主 催：徳島大学、とくしま産業振興機構

共 催：徳島県、阿南工業高等専門学校、徳島経済研究所、とくしま LED・デジタルアートフェスティバル 実行委員会

協 賛：日本光学会、応用物理学会中国四国支部、日本物理学会四国支部、照明学会四国支部、電気学会四国支部、日本生体医工学会中国四国支部、ほか

参加費：無料（テキスト含む）

問合せ先：LED 総合フォーラム 2018 in 徳島 実行委員会
木内陽介

電話 088-656-7475 Fax 088-656-7475

E-mail kinouchi@tokushima-u.ac.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

〒400-8511 山梨県甲府市宮前町 7-32 山梨大学クリスタル科学研究センター

東海林 篤 電話 055-220-8348 E-mail ashohji@yamanashi.ac.jp

なお、掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2017年5月1日現在の本学会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

(株)アルゴ
ウシオ電機(株)
オプトシリウス(株)
(株)オプトロニクス社
オリンパス(株)
キヤノン(株)
(株)清原光学
(株)光学技研
興和(株)
(株)五藤光学研究所
コニカミノルタ(株)
(株)シグマ
シチズン時計(株)
(株)昭和オプトロニクス
ソーラボジャパン(株)
(株)タムロン
中央精機(株)
テルモ(株)

(株)東芝
(株)東精エンジニアリング
(株)トプコン
(株)ナックイメージテクノロジー
(株)ニコン
(株)ニデック
日本板硝子(株)
(一社)日本オプトメカトロニクス協会
Phase One Japan(株)
富士フイルム(株)
古野電気(株)
(株)溝尻光学工業所
三菱ケミカル(株)
ユニオプト(株)
(株)リコー
ルーマスソフト(株)

以上 会員数 34 社, 49 口 (五十音順)

「応用物理」第 87 巻第 1 号 (2018 年 1 月号) 予定目次

最近の展望

日常生活に生きる近赤外分光技術 大倉 力
スピン流を用いた熱電変換素子開発の動向 石田真彦
コロイド量子ドットを用いた太陽電池の現状と可能性
..... 王 海濱, 久保貴哉

研究紹介

ナノグラニューラ透明強磁性材料の開発 小林伸聖
原子層堆積法を用いた酸化物薄膜スタックの電気特性制御
と多値メモリ 生田目俊秀
結晶成長の空間選択性に基づいた単結晶金属酸化ナノ
ワイヤの創製とナノデバイス展開
..... 柳田 剛, 長島一樹, 高橋綱己
高効率ペロブスカイト太陽電池の高再現性作製プロセス
..... 若宮淳志
フレキシブル液晶ディスプレイの研究と超柔軟化デバイスの
開発—アンビエントディスプレイと超大画面ディスプレイ

の実現に向けて 藤掛英夫, 石鍋隆宏, 柴田陽生

基礎講座

半導体デバイスシミュレーションのコツ (実用編)
..... 森 伸也

応物系スタートアップ

究極の発光技術で次世代有機 EL を実現する—先端材料ベン
チャーKyulux 安達淳治
ホッとひといき
圧してダメならもっと圧せ—超高压が明かす物質の仕組み
..... 清水克哉

委員会だより

International Conference on Women in Physics (ICWIP) 参加報告
..... 松木伸行, 河西奈保子

Science As Art

この橋渡るべからず? 石田翔太, 湊 文俊
